<u>横断作成システムのための中心点データ作成システム</u>

【概要】

このプログラムは、横断作成システムに必要な中心点データを大量に自動生成するのが 主な目的です。

便宜上測点の追加や縦断変化点の追加はできますが、座標計算までは行ってません。 測点追加による座標計算は行いませんので、必要な中心点座標はすべて用意しておい て下さい。

横断作成システムに必要な中心点データの要素は、下記のとおりです。

中心点測点名 + X座標 + Y座標 + 単距離 + 方向角 + 地盤高 + 杭天高

上記の並びの CSV テキストデータ(カンマ区切り)が必要です。方向角は横断作成システムで自動計算されます。

座標を持った線形の SIMA データが必要ですので、お使いの測量ソフトで出力しておいて下さい。

また、中心点の縦断測量成果値も必要です。エクセルなどの表計算ソフトで閲覧できる 形式(CSV)にしていれば、手間がかかりません。

- 出来上がったデータから「縦断 SIMA データ」の出力もできるようにしています。
- ※5~6 点の断面のための中心点データなら、直接エクセルなどの表計算ソフトに打ち込んだほうが手間がかからないと思います。

作り方は、本文最後尾に記載していますので、参照願います。

メインメニュー

プログラムを起動すると、下図のようなメインメニュー画面が出ます。

①→②→③→④→⑤ の順番に進めていかないと、コマンドボタンは押せない仕組みになっています。

はやり直しのためのコマンドボタンです。

⑦ は終了、データ確認のコマンドボタンです。

メインメニュー
線形ファイルを読込 1 線形データ読込
点名変更 1:変更しない 2:コンマを削除する例:NO.1→NO1、EC.1→EC1 3:コンマを削除し、NOをSPにする 例:NO.1→SP20、EC.1→EC1 点名変更
縦断データ編集 ③ 開始 終了 簡易縦断図描画
データ作成 現場名: ④ ①縦断SIMA·②横断用中心点·③縦断測量成果表
ファイルの保存 5 縦断SIMA出力 横断用中心点出力
ド削除 金ジート ジートの~③
(7)終了(上書き保存) データシートを確認する

- ① 線形 SIMA データを読み込みます。
- ② 点名の一括変更を行う場合は、ここで変更します。
- ③ 縦断データ(主に地盤高の入力)編集を行います。
- ④ 各々データを自動生成します。
- ⑤ 生成されたデータを保存します。
- ⑥ やり直しをする場合のデータ削除コマンドです。
- ⑦ 終了、データ確認を行います。

では、各項目ごとに説明いたします。

【 線形ファイルの読込 】

赤丸で囲んだところの「線形データ読込」ボタンを押します。

線形: 線形:	データ読込
点名変更 1 ▼ 1:変更しない 2:コンマを削除す 3:コンマを削除し	fる 例: NO.1→NO1、EC.1→EC1 _∧ NOをSPにする 例: NO.1→SP20、EC.1→EC 名変更
縦断データ編集 開始 データ作成	《了 简易縦断図描画】
現場名: ①縦断SIMA·②横断用。	中心点*③縦断測量成果表
ファイルの保存	
ファイルの保存 縦断SIMA出力	横断用中心点出力
ファイルの保存 縦断SIMA出力 シート削除 全シート	横断用中心点出力 シート①~③

予め用意しておいた線形 SIMA データ(座標付)を選択し、開きます。



バックグランドに線形データが展開されます。

【 点名変更 】

次に、点名変更を実行します。

1:変更しない → 点名を変更しない場合は、このままにして「点名変更」ボタンを押します。

2:カンマを削除する → 点をのけて測点冠字と番号を引っ付けます。

3:カンマを削除し、NOをSPにする。 → 冠字のNOをSPに変更します。

8	ファイル(E) 編 <u>集(E</u>)	表示(⊻)	挿入(<u>I</u>) 書式	t(<u>o)</u> ツー	IL(I)	デー	夕(<u>D</u>)	ウイン	✓ドウ(<u>M</u>)	<u>()</u> ~	レプ(<u>H</u>) /	Adobe PD
					•	•	B	ΙÜ		≣ ≣		9%,	•.0 .00 •.• 00.
D	🛩 🖪 🐿	/ a d. 🛡	۶ X B	🔁 - 🍼 🗠	+ 01 + (🧎 Σ 🖣	₽Į	ZI M	1 8			- 0	2
=	A1	· · ·	fx A v	ッダ	1.5		10000		-	1			• •
	A	В	C	D	F	F	8			G		н	I
1	ヘッダ	測点名	単距離	追加距離	地盤高	杭	高	中心点	ilt1.		ālt2	備考	
2	H01	NO1	-20	-20					83 - 83		1	1	
3	H01	NO.0	0	0							1		
4	H01	NO.1	20	20							1		
5	H01	NO.2	20	40							1		
6	H01	NO.3	20	60							1		
7	H01	NO.4	20	80	2						1		
8	H01	NO.5	20	100		XI	1						112
9	H01	NO.6	20	120									
10	H01	NO.7	20	140			線形	ファイルを	読込 -				
11	H01	NO.8	20	160	-					線形デ	一刻読込		
12	H01	NO.9	20	180		_	-	_				No. of Concession, name	
13	H01	NO.10	20	200			点名	変更 —	17	22			
14	H01	NO.11	20	220	/		1		変更し	はい しょう	ded and		
15	H01	NO.12	20	240	- (2:	コンマを	E自り取まする E省UR会」)例:NC).1→NO1、E (-≠≍	EC.1→EC1
16	H01	BC.1	3.487	243.487				3.	3775	1月7月1月1日 1月7日 1月7日 1月7日 1月7日 1月7日 1月7日 1	NUをSF 仮止 NC	ເ∠9 ວ) 1 → SP20	FC 1→FC
17	HO1	NO.13	16.513	260						FØ	(7).05 (亦) 正	1.1.101.200	LO.I TLO
18	HO1	NO.14	20	280			-		-	点名	変更		
19	HO1	NO.15	20	300	3		©¥₩C	デートが声き	ŧ	-			
20	H01	NO.16	20	320			10212/1		*	1.6-	24: 11	Anter 🖂 //actri	
21	H01	MC.1	2.65	322.65		-		開始		而谷	ſ	間易和的	別図抽画
22	HU1	NO.17	17.35	340									
23	HU1	NO.18	20	360			テーク 見場:	X1 F.D% 2:					
24		NO.19	20	380			/ u - <i>///</i> -	- I					
20		NO.20	1 01 0	400			đ)統出fsth	1A-05h	離けの田山	<u>்</u> க.இ	統統測量成	里夷
20		EU.I NO 21	1010	401.013		-		Subtration.	111-06/10	Renniger -	L/	10000717813827074	(-75-52)
21		NO.21	10.107	420		-	ファイ	ルの保存	-				
20	HO1	NO 23	20	440	1.			STRESTM	山山力	1	描	新田山小古	ш л
30	HO1	NO 24	20	400				10007100211			- 10%	91710-1-2020	
31	HO1	NO 25	20	500			シート	- 首北余					
32	HO1	NO 26	20	520					- k	1			a
33	HO1	NO.27	20	540			_	±/	12		-	2100	
34	H01	NO.28	20	560			42		*/0+			ho. 1 + m	:II-+-7
35	H01	NO.29	20	580			đζ	51(工書	さ1禾1子.			ダンニトを唯	1690
36	H01	NO.30	20	600									
37	H01	NO.31	20	620					-	_	1		
38	H01	NO.32	20	640							1		
39	H01	NO.33	20	660							1		
40	H01	NO.34	20	680							1		
41	H01	BC.2	8.076	688.076							1		
42	H01	NO.35	11.924	700							1		
43	H01	NO.36	20	720							1		
44	H01	NO.37	20	740							1		
45	N N XA	NIC 90 パニューを表示	するボダン	線形 / 追加	「離座檀\:	縦膨イデー		集田 /			1		
図形	の調整(<u>R</u>)・	· & オーI	トシェイプ(<u>U</u>	!) • ∕ ` [₩ 4	्रि		<u>ð</u> -		A - =		• 🖌 .

選択したら、「点名変更」ボタンを押します。

線形ファイルを読込 ―――	
線形	データ読込
1 → :変更しない	
2:コンマを削除す	する 例:NO.1→NO1、EC.1→E(
3:コンマを削り取り	J, NO&SPI29⊚ <u>(MINO 1→SP20</u> , EC.1→E
点	名変更
縦断データ編集	
開始	冬了 問易祗助凶猫迪
データ作成	
現場名:	
,	
①縦断SIMA·②横断用	中心点·③縦断測量成果表
ファイルの保存	
縦断SIMA出力	横断用中心点出力
シート削除	
	シートの~③
全シート	
全シート	Douglastic contraction of the second

【 縦断データ編集 】

次に、縦断データ編集を行います。

下図の「開始」ボタンを押します。

線形ファイルを読込 ―――	-2421
線形デ	一刻読込
占么亦面	
2 1:変更しない	
2:コンマを削除す	る 例:NO.1→NO1、EC.1→EC1
2:コンスを出加たい	ุNOをSPiと9る 例:NO.1→SP20、EC.1→EC
「」「「」」」	了変更
縦断データ編集	1
開始	了 簡易縦断図描画
二、 同次 武	10070
ナータ165% 現場名: 「	
1	
」 ①縦断SIMA·②横断用中	心点·③縦断測量成果表
「 ①縦断SIMA·②横断用中	心点·③縦断測量成果表
①縦断SIMA·②横断用中 ファイルの保存	P心点·③縦断測量成果表
ロ縦断SIMA・②横断用中 ファイルの保存 縦断SIMA出力	心点·③縦断測量成果表 横断用中心点出力
の縦断SIMA・②横断用中 ファイルの保存 縦断SIMA出力 シート削除	心点·③縦断測量成果表 横断用中心点出力
①縦断SIMA・②横断用中 ファイルの保存 縦断SIMA出力 シート削除 全シート	心点・③縦断測量成果表 横断用中心点出力
①縦断SIMA・②横断用中 ファイルの保存 縦断SIMA出力 シート削除 全シート	心点・③縦断測量成果表 横断用中心点出力 シートの~③

縦断データのワークシートが開きますので、地盤高・杭高を入力します。

※ 断面上杭高は必ずしも必要ではありませんが、横断手簿や横断 SIMA データに影響します。

8	ファイル(E	<u>)</u> 編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	挿入(<u>I</u>) 書式)(<u>0</u>) ツー	ル(I) デー	タ(<u>D)</u> ウィンドウ(<u>W</u>) へ	レプ(<u>H</u>) Adobe
	MS PI	ゴシック			- 11	• B	ν <u>υ</u> ≡ ≡ ≡ Ξ Ξ	% , : .8
D	🛩 🖪 🖏	6.	۶ <u>۶</u> B	🛍 • 🝼 🛛 N	• CH + 🧕	≥ • 2 ↓	ŽĮ 🛍 🐼 100%	- 🛛 -
	E4	•	fx					
	A	В	С	D	5		G	Н
1	ヘッダ	測点名	単距離	追加距離(地盤高	杭高	9心点は1、変化点は2	備考
2	H01	NO-1	-20	-20	12.05	12.002	1	
3	H01	NO0	0	0	12.55	12.557	1	
4	HO1	NO1	20	20			1	
5	HO1	NO2	20	40			1	
6	H01	NO3	20	60			1	
7	HO1	NO4	20	80			1	
8	HO1	NO5	20	100			1	
9	H01	NO6	20	120			1	
10	H01	NO7	20	140			1	
11	HO1	NO8	20	160			1	
12	HO1	NO9	20	180			1	
13	H01	NO10	20	200			1	
14	H01	NO11	20	220			1	
15	HO1	NO12	20	240			1	
16	HO1	BC1	3.487	243.487			1	
17	H01	NO13	16.513	260			1	
18	H01	NO1 4	20	280			1	
19	H01	NO15	20	300			1	

ここで、新たに測点を挿入したり、削除したりするときは、右クリックします。 下図のようにサブメニューが出できて、その一番下に「縦断データ編集」の項目があります ので、これを選択します。

※ 要注意事項!! 縦断データの編集は、縦断データのみの編集となります。測点の 座標まで計算できません。!!

削除は反映されます。後で出力される縦断 SIMA にも反映されます。

8	ファイル(<u>F</u>	<u>()</u> 編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	挿入(<u>I</u>) 書式	t(<u>o)</u> ツー	ル(エ) デー	夕(<u>D</u>) '	ウィンドウ(<u>W</u>) ~I	ノプ(<u>H</u>) Ad	lobe PD
	MS P=	ゴシック			v 11		• B	ΙU			1%, 1	.00. 00.
	🖻 🖪 🐿		× × m	🏦 • 🛷 🗠	- Ci - (2	Σ - A↓	Z1 10	100%		- ?	
-	F4	· · · · ·	fx	-	1.						-	•
	Δ	B	, C	D	E	1	F		G		Н	I
1	ヘッダ	測点名	単距離	追加距離	地盤高	杭	高	中心点	 は1、変化点	1\$2	備考	
2	H01	NO-1	-20	-20	12.35	17.0	12.352	1 4 7.00		1		
3	H01	NOO	0	0	12.55	i i	12.557			1		
4	H01	NO1	20	20		1				1		
5	H01	NO2	20	40		Ж	切り取	り(<u>T</u>)		1		
6	H01	NO3	20	60		Ba	72-	(C)		1		
7	H01	NO4	20	80		-		(=)		1		
8	H01	NO5	20	100		B	貼り付	け(<u>P</u>)		1		
9	H01	NO6	20	120			形式を	選択して!	貼り付け(<u>S</u>)	1		
10	H01	NO7	20	140			+= 1 /11			1		
11	H01	NO8	20	160			挿入(1))		1		
12	H01	NO9	20	180			削除(D	.)		1		
13	HO1	NO10	20	200			教式と	値のクリ	ア(N)	1		
14	H01	NO11	20	220			2020			1		
15	H01	NO12	20	240		Č.	コメン	トの挿入	(<u>M</u>)	1		
16	HO1	BC1	3.487	243.487		P	セルの	書式設定	(F)	1		
17	H01	NO13	16.513	260					(_)	1		
18	H01	NO14	20	280			UXF	から選択	<u>(K</u>)	1		
19	H01	NO15	20	300			ウォッ	チ式の追加	ba(<u>W</u>)	1		
20	H01	NO16	20	320		0	11-410			1		
21	H01	MC1	2.65	322.65		-		522	<u></u>)	1	27	
22	H01	NO17	17.35	340	C		縦断デ	ータ編集				
23	H01	NO18	20	360		-	-			1		
24	H01	NO19	20	380						1		
25	H01	NO20	20	400						1		
26	H01	EC1	1.813	401.813						1		
27	H01	NO21	18.187	420						1		
28	H01	NO22	20	440						1		1
29	H01	NO23	20	460						1		
30	H01	NO24	20	480						1		
31	H01	NO25	20	500						1		
32	H01	NO26	20	520						1		1
33	H01	NO27	20	540						1		
34	H01	NO28	20	560						1		
35	H01	NO29	20	580		-				1		

下図のようなメニューと編集画面が出てきます。

測点を削除する場合は、削除したい測点のセルを選択しておいて「行削除」のボタンを押します。

測点を追加する場合は、追加したい箇所のすぐ下の測点のセルを選択し、「行挿入」ボ タンを押します。

※ 要注意事項!! 縦断データの編集は、縦断データのみの編集となります。測点の

座標まで計算できません。!!

削除は反映されます。後で出力される縦断 SIMA にも反映されます。

8	ファイ	ル(E) 編集(E)	表示(⊻)	挿入(<u>I</u>) 書式	t(<u>o)</u> ツーノ	ル <mark>(I) デ</mark> ー	タ(<u>D</u>) ウィン	ンドウ(<u>W</u>) へル	レプ(<u>H</u>) Ac	lobe PDF
	MS	Pゴシック			- 1 1	• B	<i>I</i> <u>U</u> ≣		7%,	00. 0.4
D	é 🔒	🔁 🖨 🖪 🚏	۶ 🔏 🖻	🛍 • 🍼 🗠	+ CH +	Σ - <u></u> 2↓	ZI 🛍 🐼	100%	- 🤉	•
	В4	+	<i>f</i> ∗ NO1							
	A	В	С	D	E	F		G	Н	I
1	ヘッ	ダ 測点名	単距離	追加距離	地盤高	杭高	中心点は1、	変化点は2	備考	
2	H01	NO-1	-20	-20	12.35	12.352		1		
3	H01	NOO	0	0	12.55	12.557		1		
4	H01	NO1	20	20				1		
5	H01	NO2	20	40				1		
6	H01	NO3	20	60				1		
7	H01	NO4	20	80				1		
8	H01	NO5	20	100				1		
9	HOT	従断データ編集								
10	HU									-
11	HU									
10	LICI				⊘= 4 ∓ 1	-w	124		Fa1/5711(20)	
12	HO1		<u>「</u> 」「「「」」」	单距離	行挿入	行削	B 余	書込み	描画	削除
12 13	HO ¹	前点名 │ NC	<u>順名</u> 道 00 「		行挿入	行削	除	書込み	描画	
12 13 14	HO' HO' HO') 前点名 │ NC		単距離 0 地盤	行挿入 高杭高		『 余	書込み 備考		削除
12 13 14 15	HO' HO' HO' HO') 前点名 NC 編集点名 NC	<u> 点名</u>)0)1 「	単距離 0 地盤 20 「	行挿入 :高 杭高		『 余	書込み 備考		
12 13 14 15 16 17	H0' H0' H0' H0' H0'	川 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC	<u> 協名</u>	単距離 0 地盤 20 /	行挿入 高 杭高		序 余	書込み 備考		
12 13 14 15 16 17 18	H0' H0' H0' H0' H0' H0') 前点名	<u> 点名</u>)0)1)2 「	¥距離 0 地盤 20	行挿入 高 杭高		序 余	書込み備考		
12 13 14 15 16 17 18 19	H0' H0' H0' H0' H0' H0' H0'	川 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC	<u> 協名</u>)))))))))))))))) 2) 2	単距離 0 地盤 20 「 20 300	行挿入 高 杭高		<u></u> 「 「 「 「 」 」 」 」	書込み 備 考		
12 13 14 15 16 17 18 19 20	H0' H0' H0' H0' H0' H0' H01 H01	川 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC	点名 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章	¥距離 0 地盤 20 7 20 300 320	行挿入 高 杭高		<u></u> 序 余	書込み 備考 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21	H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H01 H01	川 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC NO15 NO16 MC1	<u> 点名</u>) 1) 2 20 2.65	¥距離 0 地盤 20 3300 320 322.65	行挿入 高 杭高			書込み 備考 1 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 21 22	H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H01 H01 H01	川 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC 後点名 NC 15 NC15 NC17	点名 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕	単距離 0 20 20 300 322.65 340	行挿入 高 杭高			書込み 備考 1 1 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23	H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H01 H01 H01	川 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC 後点名 NC 1016 NC16 NC17 NC18	点名 ○0 ○1 ○2 20 20 2.65 17.35 20	単距離 0 20 20 300 320 322.65 340 360	行挿入 高 杭高			書込み 備考 1 1 1 1 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H01 H01 H01 H01 H01	演 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC 後点名 NC 15 NC16 NC16 NC17 NC18 NC19	点名 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕	単距離 0 20 20 20 30 322.65 340 360 380	行挿入 高 杭高			書込み 備考 1 1 1 1 1 1 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25	H01 H01 H01 H01 H01 H01 H01 H01 H01 H01	消 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC 1 NO15 NO15 NO15 NO15 NO17 NO18 NO19 NO20	点名 ○0 ○1 ○2	単距離 0 20 20 30 322.65 340 380 400	行挿入 高 <u>杭</u> 高			書込み 備考 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H		点名 ○0 ○1 ○2 20 20 2.65 17.35 20 20 20 20 1.813	単距離 0 地盤 20 20 30 322.65 340 360 380 400 401.813	行挿入			書込み 備考 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H0 H	消 前点名 NC 編集点名 NC 後点名 NC 0 NO15 NO16 MC1 NO17 NO18 NO19 NO20 EC1 NO21	点名 ○0 ○1 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2	単距離 0 地盤 20 20 30 300 320 322.65 340 360 380 400 401.813 420	行挿入 高 杭高			書込み 備考 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

下図のようにブランク行が挿入されますので、必要事項を入力して下さい。

※ 要注意事項!! 縦断データの編集は、縦断データのみの編集となります。測点の 座標まで計算できません。!!

削除は反映されます。後で出力される縦断 SIMA にも反映されます。

8	ファイル(E	<u>;)</u> 編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	挿入(<u>I</u>) 書式	t(<u>o)</u> ツー	ル <mark>(</mark> エ) デー	タ(<u>D</u>) ウィン	レドウ(<u>W)</u> へい	レプ(<u>H</u>) A	dobe PDF
	MS P=	「シック			→ 11	• B	<i>I</i> <u>U</u> ≣		7%,	00. 0.+
D	i 🛱 🛱	6 Q. V	۶ 🕺 🖻	2 - 🍼 🗠	+ C4 +	🌡 Σ 🗕 🛃	ZI 🛍 🚯	100%	- 2	I.
	В4	-	fx							
	A	В	С	D	E	F		G	Н	I
1	ヘッダ	測点名	単距離	追加距離	地盤高	杭高	中心点は1、	変化点は2	備考	
2	H01	NO-1	-20	-20	12.35	12.352	10	1		-
3	HOT	NUU	0	0	12.55	12.557		1		
4					>					
5	Hur	NO1	20	20	_			1		
6	H01	NO2	20	40			16	1		-
7	H01	NO3	20	60				1		
8	H01	NO4	20	80				1		
9	H01	縦断デーク	夕編集							
10	H01									
11	HO1						(1	-	簡易縦断
12	H01	1	測点₹	ムシン 単距離	í 〔〕	挿人	行削除	書込み		描画
13	H01	前点名	NO0							
14	H01	1 /			地盤高	Φu≕		備	考	
15	HU1	編集点								
10	HU1	14-5-2		_	_					
17	HUI	1 收黑石	NO1	20						
10		NOLA	20	200			1	4		-
20		NO15	20	200				1		-
20		NO16	20	300				1		-
20	HO1	MC1	265	322.65				1		
23	HOI	NO17	17.35	340				1		
24	HOI	NO18	20	360			17	1		
25	HO1	NO19	20	380				1		
26	HO1	NO20	20	400						
07	1101	504	1 01 0	401.01.0				1		

測点を削除する場合は、「行削除」ボタンを押して下さい。

8	ファイル(E) 編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	挿入(<u>I</u>) 書式	t(<u>o)</u> ツー	ル(<u>I</u>) デー	タ(<u>D</u>) ウィンドウ(<u>W</u>) へ	レプ(<u>H</u>) Adob	oe PDI
	MS PE	ゴシック			- 11	• B	<u>ν</u> μ ≡ ≡ ≡ ⊞ μ	7% , *.8	.00. +.0
D	൙ 🔲 📆	a 🖪 🕄 🛡	۶ 🕺 🖻	🔁 • 🍼 🛛 🗠	- 01 -	Σ - <mark>2</mark> ↓	, 🏹 🛍 🚯 100%	- 🤉	
	B4	-	fx						
	A	В	С	D	E	F	G	Н	I
1	ヘッダ	測点名	単距離	追加距離	地盤高	杭高	中心点は1、変化点は2	備考	
2	H01	NO-1	-20	-20	12.35	12.352	1		
3	H01	NOO	0	0	12.55	12.557	1		
4	10000		1 <u>1</u>					1	
5	HO1	NO1	20	20			1		
6	H01	NO2	20	40			1		
7	H01	NO3	20	60			1		
8	H01	NO4	20	80			1	1	_
9	H01	縦断デーク	9編集						
10	H01								
11	HO1							一门一筒	易縦断
12	H01		測点名	ない 単距離	í 行	挿入 🌔	行削除	1	画
13	HO1	前点名	NO0	0					
14	HO1	-			地盤高	杭高		考	
15	H01	編集点名	S NO0+10) 10	12.60	12.602			
16	H01	12.5-7							
1/	HU1	1 夜黑台	NO1	20					
18	HUI	NOLA		000		1			
19		NO15	20	280			4		
20		NOTE	20	300				6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	
21		MOID	20	320					
22		NO17	17.95	322.00			1		
23	HO1	NO19	17.30	240			4		
24	HOT	NO19	20	300			1		
26	HOI	NO20	20	400		3			
20	HO1	FC1	1 81 3	401 81 9			4		
21	LIO1	01	1.013	-01.013			1	8 12	

簡易縦断図の描画ボタンを押すと、セルの横に簡易な縦断図を表記することができます。 極端な入力ミスならこれでわかります。

(B)	774ILE) ⁽ 絙住(F)	表示(\/)	挿入(I) 書式	(0) W-	u.(T) <u></u> , = -	(D)	ウィンドウ(W)		プ(H) A	dohe PDF
	J TINI	/ ******(_)	12/1(1)		v(⊆) >)		·>(<u></u>)	2421·2(<u>w</u>)		» (щ) л	JODE FUT
	MS PI	「シック			▼ 11	• B	ΙŪ		3	%,	+.0 .00 +.0
D	🛩 🔛 📆	6 0. "	۶ X B	🛍 • 🝼 🗠	- 01 - 14	Σ - <u></u> 2↓	ZI M	100%		- 😥	к <u>.</u>
	B8	-	fx NO4	4			and the second second				
	Δ	В	0	D	F	F		G		н	I
1	へいな	測占名	単距離	追加距離	世 世 般 宮	抗富	中心者	u ilt1 变化占lt	2	備老	1
2	HOI	NO−1	-20	-20	12.35	12 352	1.46578		1	- mili	
3	HOT	NOO	0	0	12.55	12.557			4		1
4	HO1	NO0+10	10	10,000	12.00	12.602			i		1
5	HO1	NO1	10 000	20	12.6	12 602			1		
6	HO1	NO2	20	40	12.6	12 602	1		1		
7	H01	NO3	20	60	12.6	12 602	1		1		
8	H01	NO4	20	80	12.6	12.602			1		1
9	H01	NO5	20	100	12.6	12.602			1		
10	H01	NO6	20	120	12.6	12.602			1		1
11	H01	NO7	20	140	12.6	12.602			1		
12	HO1	NO8	20	160	12.6	12.602			1		1
13	H01	NO9	20	180	12.6	12.602			1		
14	H01	NO10	20	200	12.6	12.602	1		1		
15	H01	NO11	20	220	12.6	12.602			1		
16	H01	NO12	20	240	12.6	12.602			1		
17	H01	BC1	3.487	243,487	12.6	12.602			1		
18	HO1	NO13	16513	260	12.6	12 602	1		Ť		1
19	H01	NO14	20	280	12.6	12.602			1		
20	HO1	NO15	20	300	12.6	12 602			1		
21	HO1	NO16	20	320	12.6	12.602			1		
22	HO1	MC1	2 65	322.65	12.6	12 602			1		
23	H01	NO17	縦断デーク線	iŧ.							
24	HO1	NO18		NOTE STREET							
25	HO1	NO19					1	[1		-1 E
26	HO1	NO20		測占名	魚距艱	行挿	入	行削除		書込み	
27	H01	EC1	前点名	NO3	20			[
28	HO1	NO21		1 1100	20	地盤高	杭高			備	考
29	H01	NO22	編集点名	NO4	20	12.6	12.602				
30	H01	NO23									
31	H01	NO24	後点名	NO5	20						
32	HO1	NO25			10				-		
33	HO1	NO26	20	520	12.6	12 602			1		
34	HO1	NO27	20	540	12.6	12.602			1		
35	H01	NO28	20	560	12.6	12 602	1		1		
36	HO1	NO29	20	580	12.6	12 602			1		
37	H01	NO30	20	600	12.6	12.602			1		
38	H01	NO31	20	620	12.6	12.602	1		1		
39	H01	NO32	20	640	12.6	12.602			1		
40	H01	NO33	20	660	12.6	12.602			1		
41	H01	NO34	20	680	12.6	12.602			1		
42	H01	BC2	8.076	688.076	12.6	12.602			1		
43	H01	NO35	11.924	700	12.6	12.602	1		1		
44	H01	NO36	20	720	12.6	12.602			1		

元のメインメニューに戻るには、シート選択タブ(赤丸のところ)を選択し、「メインメニューを 表示する」ボタンを押します。



メインメニューに戻りました。ここで、終了ボタンを押して下さい。 再度編集する場合は、シートタグの「縦断データ編集用」を押して編集して下さい。終わったら、メインメニューに戻り、終了ボタンを押して下さい。

> メインメニュー 線形ファイルを読込 線形データ読込 点名変更 1:変更しない 2 💌 2:コンマを削除する 例:NO.1→NO1、EC.1→EC1 3:コンマを削除し、NOをSPにする 例:NO.1→SP20、EC.1→EC1 点名変更 縦断データ編集 終了 簡易縦断図描画 開始 データ作成 現場名: [①縦断SIMA·②横断用中心点·③縦断測量成果表 ファイルの保存 縦断SIMA出力 横断用中心点出力 シート削除ー 全シート シートの~③ 終了(上書き保存) データシートを確認する

メインメニューを表示する

【 データ作成 】

次に、データ作成を行います。 現場名の欄には、縦断 SIMA 用の現場名称を入力します。 入力したら、すぐ下のボタンを押して下さい。データが自動生成されます。

12.6	12.602	1	
12.6	12.602	1	
12.6	12.602		
12.6	12.602	メインメニュー	
12.6	12.602		
12.6	12.602		
12.6	12.602	新泉ガジナ 一 夕福元20	
12.6	12.602	上2亦百	
12.6	12.602	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
12.6	12.602	1.2 2 2 1.2 2 2.1 2.1 2.1 2.1 2.1 2.1 2.	
12.6	12.602	3:コンマを削除し、NOをSPにする	
12.6	12.602	例:NO.1→SP20、EC.1→EC1	
12.6	12.602	占名変更	
12.6	12.602		
12.6	12.602	▲ 縦断データ編集	
12.6	12.602	四月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二月二	2001
12.6	12.602		
12.6	12.602	一 データ作成	
12.6	12.602		·
12.6	12.602		E.
12.6	12.602	の縦断SIMA·②横断用中心点·③縦断測量成果表	
12.6	12.602		∯
12.6	12.602	ファイルの保存	
12.6	12.602	総版SIMA出力 横版用中心占出力	
12.6	12.602		
12.6	12.602		
12.6	12.602		
12.6	12.602		
12.6	12.602		
12.6	12.602		+ -
12.6	12.602		
12.6	12.602		
12.6	12.602	1 12.35	
12.6	12.602	1	I
12.6	12.602	1	-Z

【 ファイルの保存 】

次に、各データを保存します。 「縦断 SIMA 出力」 → 縦断 SIMA を出力します。 「横断用中心点出力」 → 横断作成システム用中心点データを出力します。

		8 LA V	7 B B	• 🔊 🖂	* CH * 🛛 👹	<u>א</u> ציי	Ż₩	ã i 🔟 🛃	100%	•	ų.
	A1	•	★ 縦断測	则量成果表				10		2	
	A	В	С	D	E	F		G	Н	I	J
1	縦断測量,	<u> </u>									
2	測点名	単距離	追加距離	杭高	地盤高	備	考				
3	NO-1	-20.000	-20.000	12.352	12.35	22	- 23		-		2
4	NOO	0.000	0.000	12.557	12.55						
5	NO0+10	10.000	10.000	12.602	12.60	1					
6	NO1	10.000	20.000	12.602	12.60			- C			
7	NO2	20.000	40.000	12.602	12.60		23	X1.	-ב_×נ		
8	NO3	20.000	60.000	12.602	12.60				親形ファイルを読	i之 ———	
9	NO4	20.000	80.000	12.602	12.60	1		_		- 線形学	
10	NO5	20.000	100.000	12.602	12.60			_		186120	76767 <u>2</u>
11	NO6	20.000	120.000	12.602	12.60	22	- 23		5夕亦面		
12	N07	20.000	140.000	12.602	12.60			— I É	1:3	更しない	
13	NO8	20.000	160.000	12.602	12.60				2:0	ンマを削除する	5 例 : NO.1→
14	NO9	20.000	180.000	12.602	12.60				3: 🗆	ンマを削除し、	NOをSPにする
15	NO10	20.000	200.000	12.602	12.60		- 23				例:NO.1→
16	NO11	20.000	220.000	12.602	12.60					点名	変更
17	NO12	20.000	240.000	12.602	12.60						
18	BC1	3.487	243.487	12.602	12.60			 	趙沂データ編集	2	
19	NO13	16.513	260.000	12.602	12.60		- 23		開始	· 徐	7 1 馆
20	NO14	20.000	280.000	12.602	12.60						<u> </u>
21	NO15	20.000	300.000	12.602	12.60			- - - - -	"一夕作成 ——		
22	NO16	20.000	320.000	12.602	12.60			現	場名: test		
23	MC1	2.650	322.650	12.602	12.60		23	_	1		
24	NO17	17.350	340.000	12.602	12.60				①縦断SIMA	·②横断用中	心点·③縦断
25	NO18	20.000	360.000	12.602	12.60				and the second division of the second divisio		
26	NO19	20.000	380.000	12.602	12.60			7	ァイルの保存 -		
27	NO20	20.000	400.000	12.602	12.60		23	a	縦掛SIMA	нл	横断用
28	EC1	1.813	401.813	12.602	12.60						
29	NO21	18.187	420.000	12.602	12.60			ž	ート削除		_
30	NO22	20.000	440.000	12.602	12.60			_	全한다	. 1	= 1=
31	NO23	20.000	460.000	12.602	12.60		33		±, ,		
32	NO24	20.000	480.000	12.602	12.60			_	() = +		
33	NO25	20.000	500.000	12.602	12.60				15番工/13年	*1+/	7-99-
34	NO26	20.000	520.000	12.602	12.60		13				
35	NO27	20.000	540.000	12.602	12.60		23	_	-	-	
36	NO28	20.000	560.000	12.602	12.60						
37	NO29	20.000	580.000	12.602	12.60						
38	NO30	20.000	600.000	12.602	12.60						8
39	NO31	20.000	620.000	12.602	12.60	g>	23		1		2
40	NO32	20.000	640.000	12.602	12.60		-				
41	NO33	20.000	660.000	12.602	12.60						
42	NO34	20.000	680.000	12.602	12.60						8
43	BC2	8.076	688.076	12.602	12.60	02	33				2
44	NO35	11.924	700.000	12.602	12.60						
4 4	▶ ▶ / 線形	/追加距離	座標/縦断っ	一句編集用	/①縦断Si	IMAT"-	タ/0	②横断用す	心点データン	③縦断測目	■ 成果表 /
図形	の調整(<u>R</u>)・	オ −ト	シェイプ(<u>U</u>)・	\setminus \setminus		a 🕹	3	1 🔜 🆄	• <u></u> • <u>A</u> •	- = = =	‡∎ 💣 .

保存状況を以下に示します。参考にして下さい。

縦断SIMAデータ	の保存先の指定						? X		
保存先(1):	🚺 サンプルOD	N		1	$ \propto $	Ⅲ ・ ツー.	JV(<u>L</u>) +		
	名前	更新日時	種類	サイズ					
履歴	I ODN.sim I 線形.sim								
۲۲ الله الم									
デ スクトップ									
<u>*</u> お気に入り									
र्ग रूग-ए७	ファイル名(<u>N</u>):	縦断sim				•	保存(S)		
	ファイルの種類(工)	: SIMAファイル(*	ksim)			•	キャンセル		
縦断SIMAデータの保存									
1 縦断SIMAを出力しました。									
		ок							



【 シートの削除 】

シート①~③ は、縦断 SIMA データ、横断用中心点データ、縦断測量成果表 の3つ を削除します。

線形ファイルを読込	泉形データ読	і д
 点名変更 1:変更しな	() ()	
2:コンマを削 3:コンマを削	除する 例: 除し、NOを 例: 点名変更	NO.1→NO1、EC.1→EC1 SPにする NO.1→SP20、EC.1→EC
縦断データ編集		
開始	終了	簡易縦断図描画
①縦断SIMA·②横断	ff用中心点。)	③縦断測量成果表
ファイルの保存 縦断SIMA出力		横断用中心点出力
シート削除		
シート削除 全シート		୬−ト©~©

下図の赤丸で囲んだシートを削除します。

32	H01	NO23	460	12.6	12.602	1							
33	H01	NO24	480	12.6	12.602	1							
34	H01	NO25	500	12.6	12.602	1							-
35	H01	NO26	520	12.6	12.602	1							
36	H01	NO27	540	12.6	12.602	1							
37	H01	NO28	560	12.6	12.602	1							
38	H01	NO29	580	12.6	12.602	1							
39	H01	NO30	600	12.6	12.602	1							
40	H01	NO31	620	12.6	12.602	1							
41	HO1	NO32	640	12.6	12.602	1							
42	H01	NO33	660	12.6	12.602	1							-
43	H01	NO34	680	12.6	12.602	1							
44	HO1	BC2	688.076	12.6	12.602	1							
AF	LICA			106 #F=		n.	≇₣₢₶₮₮₣	」 万/の構	₩£⊞m.j	노크	5 7/の公子性后	311日代甲3	E/
4 4	P PI	(形形パン人」」と	加加巴内田庄们亲人不同	<u>مر</u> – راه	(新来, 日本)	レ市艇	©∥SIIVA) -	22/ 19/1奥	50mm+1	787 -	2/@/###/	/则里风木4	X/
図形	の調整	(<u>R</u>) • 🗟	オートシェイプ(し	<u>)</u> , ~ ($\mathbf{X} \square \subset$			A Later Later		#		- = 4 (1 .
עדב	۲								_				

削除する場合は、「OK」を押して下さい。



この場合、下図の赤丸で示す「縦断データ編集」からやり直します。

線形ファイルを読込	形データ読込
点名変更 2	、 除する 例: NO.1→NO 1、EC.1→EC 1 除し、NOをSPにする 例: NO.1→SP20、EC.1→EC 点名変更
縦断データ編集 開始	終了
データ作成 現場名: test	
①縦断SIMA·②横断	用中心点·③縦断測量成果表
ファイルの保存 縦断SIMA出力	横断用中心点出力
シート削除 全シート)))))))))))))))))))

全シートのボタンは、すべてのデータを削除して最初からやり直します。

線形ファイルを読込 ―	線形データ読込
点名変更 1 <u>-</u> 1:変更しな 2:コンマが 3:コンマが	3() 削除する 例:NO.1→NO1、EC.1→EC 削除し、NOをSPにする 例:NO.1→SP20、EC.1→EC よ々亦す ┃
	終了 簡易縦断図描画
データ作成 現場名: test ①縦断SIMA-②横	断用中心点·③縦断測量成果表
ファイルの保存 縦断SIMA出力	横断用中心点出力
シー は劣服 象 全シート)

「OK」を押すと、すべて削除されます。 最初からやり直します。

確認	×
(100 全シート 剤除してよろ	しいですか?
OK	
ОК	キャンセル

作成された横断用中心点データは、横断作成システムでのCXYデータとして読み込みます。

デフォルトファイル名は下図のとおりです。

ファイル名を変えた場合は、名前を控えておきましょう。



すべて完了したら、最下部の終了ボタンを押して終わりです。

【 補足事項 】

手入力で中心点データを作成する方法。

必要なデータは下記のとおりです。

中心点測点名 + X座標 + Y座標 + 単距離 + 方向角 + 地盤高 + 杭天高

このうち、方向角は横断作成システムで自動計算可能ですが、1測点から放射状に測量するような特殊な形態の場合、左右の判別に必須となります。

下図のようにCSV形式(カンマ区切り)のデータ形式です。

ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ワィンドワ(W) マクロ(M) その他(O)
0
N01, 107968, 475, -66847, 390, 20, 000, 0, 275625304, 3, 33, 3, 342
N02,107987.720,-66841.947,20.000,0.275625304,3.30,3.308
NO3,108006.965,-66836.504,20.000,0.275625304,3.31,3.313↓
BC1,108014.694,-66834.318,8.033,0.275625304,3.30,3.312↓
NU4,1U8U26.226,-66831.119,11.967,U.265652493,3.36,3.364↓ NC1 109042 052 _66926 020 16 271 0 252000642 2 24 2 2401
NO5 108042.002, 00020.929, 10.371,0.202009042, 3.34, 3.340↓
N06,108064.991,-66821.262,20.000,0.232319177,3.30,3.309↓
EC1,108069.576,-66820.187,4.710,0.228393931,3.25,3.2604
N07,108084.469,-66816.725,15.290,0.228393931,3.26,3.266↓
NU8,108103.950,-66812.197,20.000,0.228393931,3.20,3.206↓
NU3,108123.430,-66807.663,20.000,0.228333331,3.25,3.260↓ NO10 108142 911 -66803 140 20 000 0 228393931 3 19 3 1961
N011.108162.39266798.612.20.000.0.228393931.3.29.3.295
BC2,108177.210,-66795.167,15.214,0.228393931,3.28,3.281↓
NO12,108181.869,-66794.069,4.787,0.234775873,3.41,3.409↓
N013,108201.256,-66789.158,20.000,0.261442516,3.10,3.096↓

具体的な作成方法

エクセルなど表計算ソフトで下図のように1測点づつ入力します。 説明の便宜上測点名とかX座標とか入れていますが、これは不要です。

前述したように、方向角が必要な場合は単距離と地盤高の間に入れます。 左右の判別をするためなので、度単位で十分です。

計算例

方向角 250度の場合 250÷(180/Ⅱ)=ラジアン あるいは 250÷57.3=4.363

8	ファイル(E)	編集(<u>E</u>) 表示	(⊻) 挿入(<u>I</u>) <mark></mark>	書式(<u>O</u>) ツ-	-ル(<u>I</u>) デ-	-タ(<u>D</u>) ウィ	ンドウ(<u>W</u>)	へレプ(<u>H</u>)
	MS PI	シック		v 11	• B	ΙЩ	: I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	9% ,
D	😂 🖬 🚳	a ₩ X	🖻 🛍 • 🍼	N • 04 •	🚇 Σ 🗕 🛓	I ZI 🛍 🖉	100%	• (
	G6	▼ f _x						
	A	В	С	D	E	F	G	Н
1	測点名	×座標	Y座標	単距離	地盤高	杭天高		
2	SPO	123123.456	-56123.569	0.000	100.26	100.265		
3	SP20	123154.456	-56125.587	20.000	103.25	103.250		
4	SP25	123578.259	-56127.558	25.000	105.24	105.241		
5			-					
6								
7								
8								
9	2							
10								
11	1							
12								
13								
14								
15								

出来上がったら、

ファイル → 名前を付けて保存 を選んで、CSV形式で保存します。

8)	ファイル(E)	編集(<u>E</u>) 表示	(⊻) 挿入(<u>I</u>) <mark>i</mark>	書式(<u>O</u>) ツ-	-ル(<u>I</u>) デ-	-タ(<u>D</u>) ウィ	ンドウ(<u>W</u>)	へレプ(<u>H</u>)	
	MS PIS	シック		v 11	• B	I <u>U</u> ≣	: I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	∃ \$ % ,	+.0 .00 0.+ 00.
D	🖻 🖬 🗟	€ Q ♥ X	🖻 🛍 • 🝼	∞ • α •	🔒 Σ - 👌	1 ZI 🛍 4	100%	-	2.
	G6								
	A	В	С	D	E	F	G	Н	I
1	測点名	×座標	Y座標	単距離	地盤高	杭天高			
2	SP0	123123.456	-56123.569	0.000	100.26	100.265			
3	SP20	123154.456	-56125.587	20.000	1 03.25	103.250			
4	SP25	123578.259	-56127.558	25.000	1 05.24	105.241			
5			4					4	
6									
7									
8	-	クロセルスの方							9 X
9		石則を付けて休存				_			
10		(早7年代)	🚺 サンプルODN	8		▼ (= • E	0 × r	🎋 匪王 🕶 ツール	(L) •
11			夕前	南蛇口哇	采用米石	+/7			
12		2	1080	史利口时	化生大风	947	•		
13					このファ	オルダーは空で	·9.		
14		ne ne							
15		700							
16									
17		マイドキュメント							
18									
19									
20	_	デスクトップ							
21		2772122							
22									
23		*							
24		お気に入り							
25									
26									
27		マイネットワーク							
28			ファイル名(<u>N</u>):	Book 1.csv				L	保存(<u>S</u>)
29			ファイルの種類(T):	CSV (カンマ区	【切り)(*csv)			-	キャンセル
30				Unicode テキン	גト (*.txt)				
31				Microsoft Exc	cel 5.0/95 7້າ/	7 (*x s)			
32			<	ICSV (カンマ区	切り)(*csy)	a.0 0.0/80 /9	y (*Xis)		
33				Microsoft Ew	eel 91 ローカシ		_	-	
34			1	MICROSOTT EXT		L. (4.X)8)			
35	-								

本システムは、測点名を厳密に照査しています。 座標値や標高値の前後にスペースが入るのは問題ありませんが、測点名の前後にスペー スが入ってしまうと別測点として扱われてしまいます。 よって、このスペースを一括削除しておきましょう。

下図は、「サクラエディタ」での実行例です。

まず、ターゲットとなるファイルをオープンします。 次に検索ツールから、置換を選択します。

置換前のところに「半角スペース」を入れます。 置換後のところには何も入れません。

その状態で、「すべて置換」を押します。

上書き保存して、完了です。 Windows 標準ソフトの「メモ帳」でも実行できます。



EOF